

論

説

今年の春闘（春季生活闘

争）は久々に活気づいた。

物価上昇を超える賃上げを得た大手組合も多い。だが、中小事業所の賃上げ状況は厳しく、福祉職場にも春闘相場は波及しない。

この転換期に、旧知の研究者・濱口桂一郎さん（労働政策研究研修機構・労働政策研究所長）が実地的確な論文「日本の賃金が上が

## 宮武 剛

## 福祉職の待遇改善

# 賃上げこそ生産性向上

らないのは「美德の不幸」ゆえか？」と斬り込んだ（世界2023年1月号）。

買力は縮小し、企業の研究費や設備投資もアジア諸国にも劣り、「100%ウソ

から、高く売って稼げば稼

電話・ファクスで対応する

石油ショックによる物価

高騰を受け翌1974年春

は、この傾向に「輪をかけ

化への反発・抵抗、行政手

を実現した。そのまま人件

費高騰・インフレの循環に

濱口氏は、解決策として

続きの煩雑さやローカル

費高騰・インフレの循環に

産性に対する誤解だ。

各産業で一般労働者の「特

ールの多さなどを指摘す

産性に対する誤解だ。

日本生産性本部の「労働

別最低賃金」の締結と厳守

る。

間労組が「経済整合性論」

生産性の国際比較202

を求め。低賃金で安いサ

る第一歩でないか。

を打ち出し、賃上げを自粛

盟38か国中で29位に低迷す

業所を締め出し、適正な価

福祉報酬等の改定、岸田政

し、労使双方で物価安定・

る。日本の労働者は怠け者

格と労賃を守る。

権の「異次元の少子化対策」

という路線を目指した。

で働き方にも工夫がないの

業所を締め出し、適正な価

による保育予算の拡充は、

その結末を、濱口氏は賃

金を下がり続け、国民の購

産業界は「介護・保育」を

生産性向上を阻む「労務の

みやたけ・ごう

NPO法人福祉

特に生産性が低いと名指し

「安さ」を打破する絶好の機

フォーラム・ジャパン副会長、学校

法人・社会医学技術学院顧問

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

と売上高から原材料費や

経費などを差し引いた額だ

護では、収入全体（介護報

会である。

（本紙論説委員）